

## 第 4 回 野田中学校統合準備委員会 会議録

日時	平成26年10月3日（金）19時30分～21時
場所	野田市民館
出席者	委員（20名） 河合熙人、河辺光利、白井正臣、秋山達夫、河辺禎人、林樹一郎、鵜飼秀行、安藤佳世子、中村洋隆、河合知夜美、鈴木正次、河合克弥、河合睦子、河合隆志、仲谷文子、藤江恵美子、本多邦彦、鈴木春美、花井 隆、大竹加納江 オブザーバー（2名） 鈴木嘉弘経営企画課長、大林正典 事務局（5名） 前田教育部長、中村教育総務課長、三竹教育企画室長、土井経営企画課副主幹、清水教育企画室主任
欠席者	鋤柄美保委員
傍聴者	12名
委員長	あいさつ
委員長	それでは、早速、協議事項に入ります。 協議事項1 通学体制について、①豊鉄バスとの調整状況について、②ぐるりんバスの方向性について、協議に先立ち、鈴木経営企画課長から説明をお願いします。
経営企画課長	皆さん、こんばんは。現時点の状況を説明します。 前回の統合準備委員会での意見を踏まえ、その後、意見を整理するためPTAの方と打ち合わせし、豊鉄バスと調整を行いました。その状況は、すでに会長や委員長などに報告しています。 市内全域のルールとして、市内の公共交通は路線バスがあるところではできるだけ路線バスを利用する交通網をつくっていくと決めています。それをベースに野田校区の通学体制をどういうふうに作っていけるかをバス会社と相談しています。その際には、①全くダメなもの、②検討して結論を出すもの、③検討しなくても出来るもの、この3つの中で、検討して10月末までに豊鉄バスで協議を進めることになっていますので、本日は残念ながらご報告できる内容がありません。 豊鉄バスとしては、10月末までに社内調整をするとのことでした。 二つめ、ぐるりんバスの方向性については、野田校区の役員会や以前の統合準備委員会でも全体の考え方について紹介しました。これも、野田校区だけでなく、市内全校区について、来年10月1日にぐるりんバスの再編に向けて説明しています。 田原市街地に結ぶところ、赤羽根地域、福江地域と大きく3つ路線があります。市街地を結ぶ路線については、一通り説明が終わりました。今後は各地域と具体的に来年の10月1日に向けて、路線編成を調整する段階です。野田地域のぐるりんバスについては、全体のネットワーク形成上、野田地域にある路線バスと接合する運行をしていきたいと考えています。 前回の統合準備委員会でも、運行時間は朝7時半から夜8時前まで、1日最大14便、

	<p>1 便 5 人以上など基本的な運行基準を示しています。それにつきまして、われわれが野田校区内の巡回ルートを検討しています。通学に使用する場合、通常の 7 時半出発では朝練に間に合わないので、早い時間が検討できるか、例えば 6 時半や 7 時に地域を巡回して路線バスにつなぐ運行の可能性を検討しています。たたき台の案では、例えば芦の集会所から野田のバス停、仁崎、山ノ神を通り戻って来て、またサンテパーク経由で芦まで行く野田の巡回ルートを作った場合、バス停で停まる時間も考慮すると、一周 26 分ぐらいでした。そういうルートを作った場合、6 時半に芦から出発する便をつくれれば、朝練の伊良湖本線の便に間に合い、次の便で通常の登校に間に合うと計算上はできます。</p> <p>ただ、ぐるりんバスのルールは、市内全域が対象のため、野田校区内だけ通学を考えて 6 時半スタートにするには、市役所内の庁内協議が必要になります。</p> <p>帰りの便は、概ね 1 時間に 2 本ずつ下りの路線バスが出ています。路線バスからぐるりんバスに乗り継ぎ、芦や仁崎に帰っていく便も計算上は設定できます。昼間の運行時間や、例えば昼間は予約便だけにするなど、内容は今後校区と相談していきます。</p> <p>いずれにしても、豊鉄バスが通学時間帯に 1 車両の増便が可能か、田原中バス停を設置できるかなどの問題と併せて考えていく必要がありますので、今日は案を持ってくる状況ではないとご理解いただきたい。</p> <p>バス会社の回答や、ぐるりんバスを 7 時半前に 2 便走行することも含め、想定できることは市役所内で協議していますので、次回以降に報告します。</p>
委員長	<p>豊鉄バスからの回答は 10 月末が予定されていること、ぐるりんバスの路線バスへの接続などについては、担当課として考えているが、さらに市役所内での協議が必要となり、校区とも未調整であるため、準備段階であるとのことでした。</p> <p>ただいまの説明に対し、ご質問等がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>今の説明を聞くと、ぐるりんバスを使用し、路線バスへ接続する可能性もあるとのことですので、今後は、ぐるりんバスと路線バスの接続も前提に考えて議論してほしい。</p>
委員長	<p>ほかにございませんか。</p>
委員	<p>田原の市街地巡回線はどういうルートか。</p>
経営企画課長	<p>それも決まっていません。市街地内の移動性を高めることも改善の一つです。巡回ルートは、良い面と悪い面があり、市街地内の校区などとの調整が必要となります。</p>
委員	<p>市として、芦から出て、野田、仁崎、山ノ神と行ってまた芦に帰ってくる、ぐるりんバスのルートを検討しているとのことですが、ぐるりんバスのダイヤを決める前に、路線バスの朝 6 時 09 分と 6 時 52 分の間に 1 便増便できないか。朝練の始まる少し前の 7 時 10 分に学校に着きたいとの声がある。</p> <p>路線バスの朝のダイヤに合わせ、ぐるりんバスの接続をすべきと思う。</p>
経営企画課長	<p>そのことも含めて、豊鉄バスの対応が分らないと、逆に整理がつかなくなるのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>田原中の朝練は、7 時 25 分ぐらいに始まるそうだが、実際、特に 1 年生は、路線</p>

	バスで 7 時 10 分までに田原中に着くように行くとなると、朝 6 時 52 分の便では間に合わないという前提で、ぐるりんバスの運行も考えていただけないか。
経営企画 課長	ぐるりんバスは、路線バスの便に合わせて考えていく方向です。 野田のバス停を朝 6 時 52 分に出ると、田原萱町バス停に 7 時 03 分に到着します。
委員	今の段階ですよ。
経営企画 課長	はい。今、豊鉄バスには 7 時 05 分に田原中バス停に到着できないかと投げかけてあり、その結論が出てない状況です。 これは、事前に会長や委員長にもお伝えしましたが、バス会社に投げかけていることを前提に議論を進めると市としては回答できないので、皆さんの不信感が高まってしまふのをさけるためにも、そういう議論は出来るだけしないようお願いしていました。
委員	わかりました。もう 1 点。芦からスタートして、仁崎、山ノ神と順番に行くとき各バス停の時間は何時ごろになりますか。例えば、芦の子供だけ早く出て、野田のバス停に着くと、長時間バス停で待つということですか。
経営企画 課長	ぐるりんバスの巡回ルートは、今後、校区と相談します。どういうバスを運行しても、早く行くところと遅く行くところが出来るのではないのでしょうか。
委員	ぐるりんバスは 1 台で、コースは校区、地域との協議の中で決めていく予定です。先日、実際に回ったところ、通学時間帯は生徒さんを優先するコースが組めると思う。芦、仁崎、山ノ神の 3 箇所を回ると 17、8 分でした。この 3 箇所を回るなら、ほとと台に回ってもサンテパークを回っても、停車時間を含め 20 分ぐらいが目安です。コースについては、地域として最適な方法を選んでいけば可能だと思う。
経営企画 課長	補足しますと、ぐるりんバスのコースを地域と相談する際には、中学校の通学だけでなく、高校の通学にも使用可能となるよう、上り便だけでなく、下り便も含めて利便性の向上を考えていきたい。
委員	前回までとかわり、ぐるりんバスと路線バスの 2 種類のバスを使用して通学するとの提案ですが、親としては、家を出てからトータルでどれ位の時間がかかるのか。2 種類のバスに乗り換えるには、待ち時間が 2 回発生します。バスで 17、8 分と聞いたが、それには、野田のバス停などでの待ち時間は含まれてないので、トータル 1 時間以上かかってしまう。通学に想定している時間を教えてください。
委員	待ち時間は別として、仁崎から野田バス停までバスの乗車自体は 2、3 分で、芦まで行くともう少し時間がかかる。路線バスの乗車時間は 15 分ぐらいで、萱町バス停や市役所バス停から田原中まで 12、3 分ぐらいになる。
委員	実際に待ち時間も含めて以前にも何度も言っていますが、通学にトータル 40 分から 45 分程度かかった。バス停まで距離のある人だともう少し時間がかかるし、なおかつ、ぐるりんバスを使っただけのアクセスだと、さらに時間的にどうかと思う。
事務局	萱町バス停や市役所バス停から田原中まで 12、3 分ぐらい。そこから徒歩で学校まで行く時間がプラスになります。
委員	待ち時間で違う。スクールバスを使っても、ぐるりんバスを使っても一緒ですね。

経営企画課長	ぐるりんバスと路線バスの接続の際、4分ぐらいを想定しています。
委員	ぐるりんバスを使用する人は、全部で40分ぐらいはかかった。
事務局	自転車で通学する場合、短縮はできます。
委員	通学に想定している時間は。
事務局	長くて45分程度です。
委員	わかりました。ありがとうございます。
委員長	ほかにありますか。 ないようですので、次の、③通学に関する質問についてに移ります。9月中旬ぐらいにPTAの役員方が野田校区内13地区において、地区ごとに通学体制について地域の総代さんや保護者の方も集めて意見交換をし、その結果として新たに出てきた質問もあるので、改めて、その質問について発言していただきたいと思います。
委員	質問を5つお願いします。一つ目は、自転車の通学路は決定していますか。
事務局	通学路については、通学方法が決定後に決めていきます。
委員	二つ目は、通学路の整備はどの程度可能ですか。
事務局	通学路は、自治会や校区で要望し整備しています。 具体的な通学路が決定後、校区と協議していきます。
委員	三つ目は、生徒全員に路線バスの定期券が配布されるのか。
事務局	路線バスで通学する場合は、定期券などで通学支援をしていきます。
委員	四つ目は、基本的な通学手段の学校への届出は必要ですか。また、天候や体調によって、自転車やバスへの変更は可能か。
委員	自転車通学については、許可願いを提出してもらい、学校で許可しています。徒歩は不要ですが、バス通学については、まだ例がありません。
委員	五つ目は、どんな通学手段でも保険対象になりますか。
事務局	通常の経路及び方法により通学する場合は自転車でも、路線バスでも保険の対象になります。
委員長	ほかによろしいですか。
委員	朝、路線バスで通学する場合の服装は、制服ですか体操服ですか。
事務局	今の段階では決まっていません。
委員	制服で通学すると、学校に行ってからジャージに着替える時間が必要になる。
委員	それは、この場で協議することではなく、学校が決めることだと思う。
委員	野田校区の自宅から大久保までの通学路はどうするのか。 田原中の自転車の通学路は、大久保から田原中までは決まっていますか。
委員	田原中の通学路に関しては、自宅から幹線に出るところと、幹線から田原中に行くところが通学路となっている。
委員長	通学に関する質問について、ほかにいかがですか。
委員	路線バスの場合の定期券は12ヶ月分助成するとのことでしたが、これからずっと

	保証してもらえるのか。
事務局	はい。
委員長	この際、暫時休憩をさせていただきます。 では、③通学に関する質問について再開します。
委員	ぐるりんバス 1 台は確保できるとのことで、発着場所が近くにあれば、時間帯によって、他地域からもう 1 台ぐるりんバスを確保し、2 台にできないか。
経営企画課長	それは校区と相談していきたい。ぐるりんバスは 1 車両が原則です。 通常 7 時半からの運行時間を 6 時半から走行するなど、他地域のバスの状況も決定してないため、全体として整理ができるかを今後検討していきます。
委員	ぐるりんバスについて、校区として具体的に皆さんに情報提供できていない。基本的には校区でルートやぐるりんバスの大きさを選択してほしいと市から投げかけが来ている。総代さんに基本的なことを決めていただき、詳細はもう少し時間をかけて検討する段階にあります。委員さんが言われたぐるりんバスの 2 台構想も、校区としてお願いしていきます。
委員	ぐるりんバスを出して、路線バスに乗り替えて田原中に行くとの話が出ていますが、芦と仁崎は、路線バスのバス停を中心にして野田校区のすみとすみで、1 番遠いところですよ。 ぐるりんバスのシミュレーションとして、芦を先に出発して、路線バスのバス停近くまで来て、生徒さんが降りるか、そのまま天気が悪い日には降りずに仁崎の方まで回ればいいとおっしゃいましたが、芦から乗車した子は、野田校区内を路線バスにずっと乗っているということですよ。バスに乗車したままですか、降りて路線バスのバス停で待つかのどちらかですね。 田原中では 1 番遠い子の登校時間は 40 分ぐらいと校長先生が以前おっしゃっていました。野田校区内を 20 分かけてぐるりんバスで路線バスのバス停に来たとしても、まだ野田校区の中です。そこから路線バスに 15 分乗車し、徒歩で 15 分だと自宅からだとトータル 1 時間はかかり、野田校区をぐるりんバスを利用して通学するのは時間的に難しい。
経営企画課長	市としては、豊鉄バスに田原中北側にバス停が出来ないかと投げかけていますので、回答をもらってから考えさせてもらえませんか。
委員	はい。10 月末の豊鉄バスからの回答次第ということですね。
委員	ぐるりんバスが使用できるのは便利ですが、豊鉄バスの回答後でないと結論が出ないとのことで、今回の質問からかなり外しました。その中で、PTA の中ではスクールバスの要望が強かった。徒歩、自転車、路線バスの優先順位は理解している。 今日は、ぐるりんバスの可能性や方向性を議論すると分かっているが、もし、仮に豊鉄バスの回答次第で、ぐるりんバスが大きく変わると、スクールバスがどんどん外されていく。なぜスクールバスの話が 1 回も出ず、ぐるりんバスと路線バスで進んでいるのか。ぐるりんバスの方がスクールバスより利便性がよければ、当然そちらを選択しますが、もし仮に、厳しい場合は、スクールバスの可能性も検討していただける

	のか。スクールバスの優先順位は 3 番目ですが、要望はスクールバスが多かったので、状況を教えてください。
事務局	スクールバスにつきましては、まず路線バスを検討し、それで対応できない場合にスクールバスで対応となりますので、ご理解いただきたいです。
経営企画課長	私達は、豊鉄バスの結果が出るまで今回の会議を延期してもらえないかと要望しました。物理的に豊鉄バスの対応が出来ないなら、スクールバスしかなくなる。今は、豊鉄バスの回答がないので、ぐるりんバスの話になってしまう。誤解を招く場は作りたくないという話はしましたが、委員長さんから、PTAの方がいろいろな地区で説明して、ご苦労されて、せっかく意見が出ているので、回答できるものだけで進めるとの話になりました。話題が、路線バスに接続する前提のぐるりんバスの話になっていますが、それで決定したということではありませんので、ご了解ください。
委員	スクールバスありきで話しているわけではなく、当然ぐるりんバスの可能性については、市とPTAの意見を聞いてベストな方向でやりたいと思います。 傍聴される方は、スクールバスの話がなく、スクールバスはどうなったかという話になってしまうので、確認をしました。
委員	先ほど、自転車通学の場合、通学路が決定してないため通学路の整備は具体的には示せないと回答がありましたが、再来年には田原中に行くことと決まっている。自転車通学の生徒も必ず出てくるが、いつまでに通学路を決めないと整備が再来年に間に合わないのか。バスの場合、3月までに決めないと、その後変えられないと話があったが、市の予算を考えると、時期を決めて整備について話をしていけないと、再来年、整備されていない道路を自転車で走る可能性があると思うが、その辺りはどうか。
事務局	通学方法が決まってからとなりますが、例えば、伊良湖岬3校区の統合では、スクールバスの路線が決定後、校区の自治会、学校、警察署の交通課と一緒に通学路の点検を行い、必要なものを協議して決定しています。 平成 28 年 4 月に整備が間に合うかについては、状況によって、道路用地が必要な歩道の場合はすぐに整備は難しいですが、例えば、ラインを引く、看板を立てるなどは早めに出来るので、決まってから整備に向けて状況を調査して、安全な通学路を確保していく必要があると思っています。
委員	仁崎の子が自転車通学する場合は、どのように考えるか。
事務局	今から学校と協議する事項だと思っています。
委員	路線バスの件で、豊鉄バスの担当者と直接話をする機会はあるか。
経営企画課長	例えばどういう用件ですか。
委員	統合準備委員会の様子を見てもらうなど、どうでしょうか。
経営企画課長	豊鉄バスは、説明に呼ぶことはできると思います。 豊鉄バスが市を介在して言っているのは赤字路線だからです。要望がある場合には、市を含めた調整の場を求めてくると思います。
委員長	ほかにございませんか。

	<p>ないようですので、3 その他、各検討会からの報告に移ります。協議会の下部組織に3つの検討会があり、報告事項がありますので、順次お願いします。</p>
委員	<p>交流検討会です。9月24日(水)、本年度の行事予定をつきあわせ、来年に向けての交流を協議しました。交流を踏まえた来年度の行事予定を作成するとの意見統一が出来つつあります。行事など検討する中で、より具体的になっていくと思います。田原中と野田中の教務主任を中心に細かい打ち合わせを重ねていく予定です。</p> <p>田原中で学校公開を10月27日(月)から10月31日(金)に行います。野田中の保護者の方にも田原中の授業や部活動などが見学可能です。中1と小6の保護者に学校を通じて案内予定です。よろしくお願いします。</p>
委員	<p>P T A統合検討会から報告します。去る9月24日(水)に田原中と野田中のP T A会長と両校の教頭先生、私でP T A統合検討会を開催しました。</p> <p>主な協議事項は3点あります。一つ目は、P T A組織について。田原中P T A規約、会費については、田原中で検討してもらい田原中側から提案してもらう。</p> <p>二つ目は、P T A役員選出については、田原中で検討し次回提案してもらうこととなりました。なお、役員数は、P T A統合検討会で協議していくこととなりました。</p> <p>三つ目は、今後のスケジュールについて。P T A規約の改正時期を平成26年度にするのか、平成27年度の年度途中で臨時総会を開催し提案するのかなどのタイムスケジュールは今後検討することになりました。</p> <p>次回は、11月25日(火)開催予定です。以上です。</p>
委員	<p>閉校行事等検討会から報告します。今、交流部会とP T A検討部会から報告がありましたが、閉校式のほか、それ以外を担当します。早速、学校の備品について、平成27年度予算要望にあたり学校間のすり合わせが必要になります。</p> <p>閉校式については、次回11月25日(火)に原案が作成されて検討していくことになりました。また、中学校には、文化財的な価値のある絵画などがあります。今後、寄付者の意向を考慮しながら教育委員会と考えていきます。</p> <p>次回、閉校式の具体的な提案ができると思いますので、よろしくお願いします。</p>
委員長	<p>3つの検討会から報告がありました。報告について何かご質問がありましたらお願いします。</p> <p>ないようですので、検討会からの報告を終わります。</p> <p>次に、次回の日程ですが、本日の統合準備委員会で豊鉄バスからの協議の回答が10月末に出てくるとのことですので、次回は、それを踏まえて、11月17日(月)午後7時半から第4回統合準備委員会を行いたいと思います。いかがですか。</p> <p>皆さん、ご都合がよろしいようですので、ご予約をお願いします。</p> <p>以上で、統合準備委員会を閉会いたします。</p> <p>長時間お疲れさまでした。</p>